



奈良県磯城郡 田原本町
TAWARAMOTO TOWN

田原本小学校区

3 小統合校検討 住民協議会 ～みんなで作ろう新たな学校～

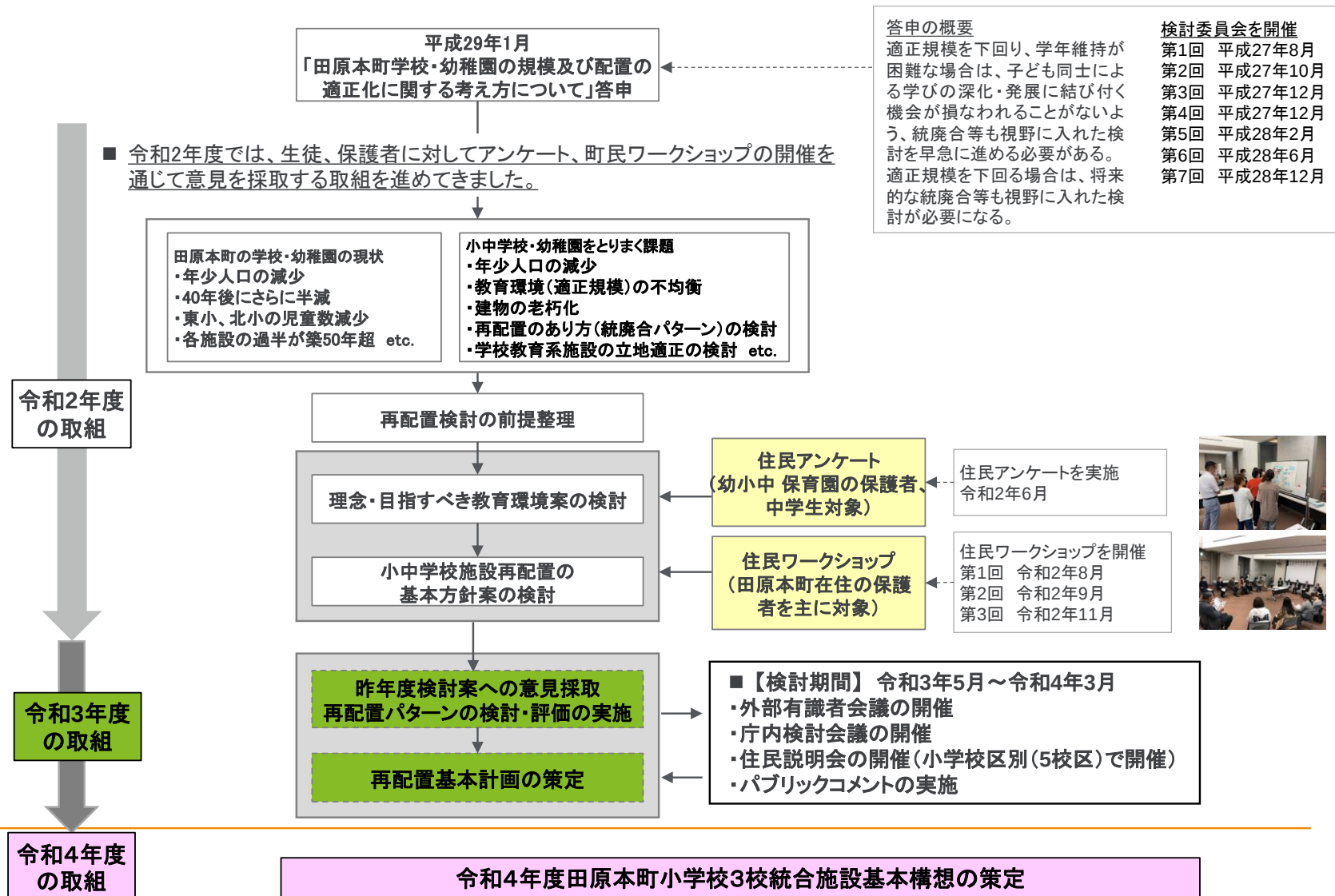
開催日：2022年9月19日（月）

会 場：青垣生涯学習センター 2F研修室

本日のスケジュール

- 14:00 開会の挨拶
- 14:05 3小統合に向けたこれまでの取組経緯と
現在の検討状況の説明
- 14:20 質疑応答
- 14:35 ワークショップ
- 15:50 事務連絡、閉会の挨拶
- 15:55 アンケート
- 16:00 終了

3小統合に向けたこれまでの取組経緯

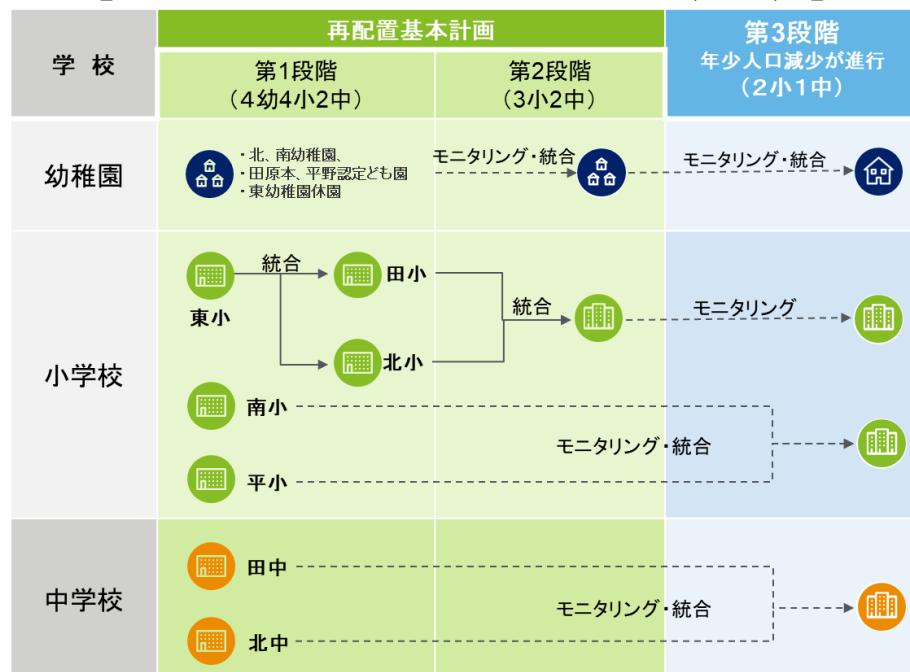


田原本町小中学校施設再配置基本計画（令和4年3月）

今後の小・中学校・幼稚園の再配置

- 小学校は東・北・田小の3小統合に向けた基本構想の検討を行い、早期実現に向けた取組を進めるとともに、残る南・平小もモニタリングを実施する必要があります。
- 中学校・幼稚園も将来に向けた検討を行う必要があるとされています。

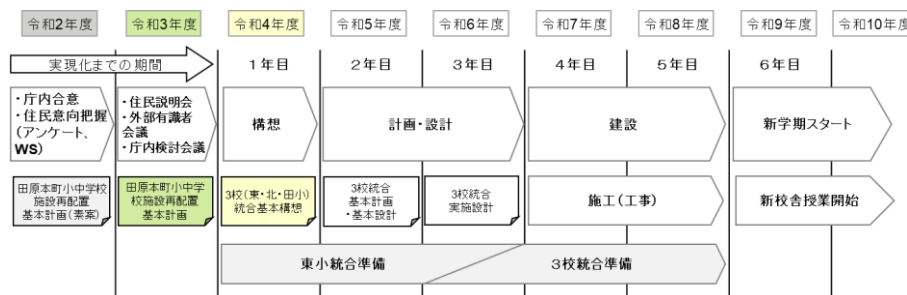
【今後の小・中学校・幼稚園の再配置（予測）】



3小統合に向けた取組スケジュール案

- 令和4年度に東・北・田小の3小統合に向けた適正配置、事業手法、財源調達等の検討や、今後の実現化に向けた具体的スケジュールの検討を行います。
- 東小はあと数年で複式学級を導入せざるを得ない状況になるため、先行的に北小・田小へ統合するなど段階的な検討が求められます。

【3小統合取組スケジュール案】

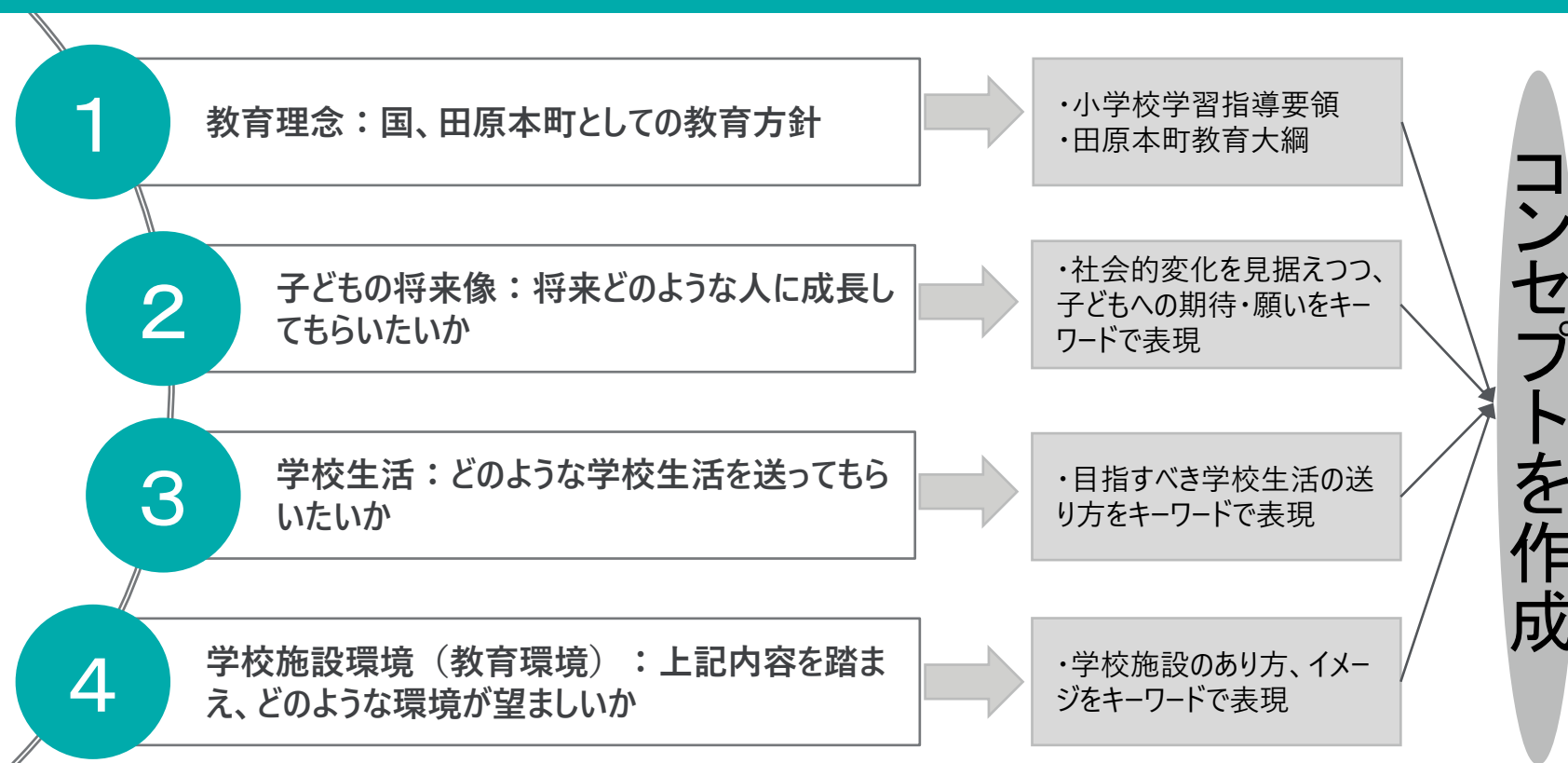


※スケジュールは現在想定されるスケジュールであって確定したものではありません。また、適地選定において新たな用地を求めることになった場合など諸条件が変わることでスケジュールも変わります。

基本コンセプトづくり

- 保護者・地域住民・教職員・外部有識者等のご意見を基にコンセプトを定め、基本方針の検討を進めます

「自ら学び心豊かにたくましく生きる子どもを育てる小学校」(コンセプトの土台)



テーマ1：どんな子どもに育ってほしいか

🕒 25分

田原本町の子どもがどんな子ども
に育ってほしいかについて、
グループでディスカッション
しましょう

考える際のヒント

- ・ 文科省の指導要領はどうなっているか
- ・ 町の指導方針はどうなっているか
- ・ 子どもたちが生きていく今後の社会はどのようなものか など

テーマ2：未来の学校づくり

 25分

テーマ1の内容を踏まえて、
3小統合校としてどのような学校
にする必要があるかについて、
グループでディスカッションしま
しょう

考える際のヒント

- ・ テーマ1のような子どもが育つために新しい学校に求めるもの
- ・ 他団体の学校整備事例 など

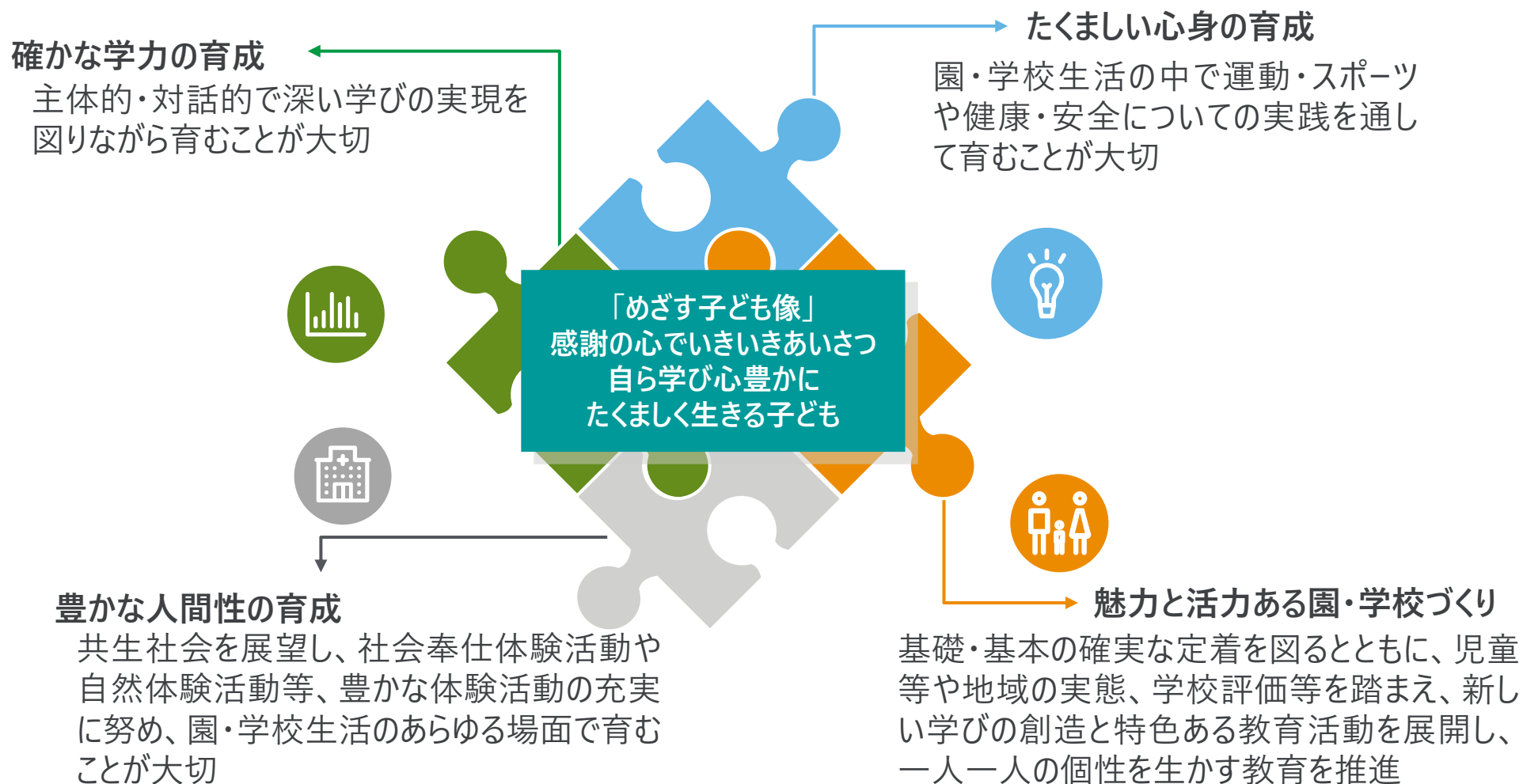
参考：文科省「小学校学習指導要領」

- 平成29年に改訂された小学校学習指導要領では、将来像に関わる総則として以下が掲げられています。

総則

- 教育基本法、学校教育法などを踏まえ、**児童の人間として調和のとれた育成を目指し**（中略）適切な教育課程を編成するものとし、これらに掲げる目標を達成するよう教育を行うものとする。
- （前略）次の1から3までに掲げる事項の実現を図り、**児童に生きる力を育むことを目指す**ものとする。
 1. 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して**課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育む**とともに、**主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること**。（後略）
 2. 道徳教育や体験活動、多様な表現や鑑賞の活動等を通して、**豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努めること**。
 3. 学校における体育・健康に関する指導を、児童の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うことにより、**健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努めること**。（後略）
- （前略）豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される児童に、生きる力を育むことを目指すに当たっては、（中略）**どのような資質・能力の育成を目指すのかを明確にしながら、教育活動の充実に努めるものとする**。

参考：田原本町「令和4年度学校教育の指導方針」



参考：今後の社会的変化の方向性

- 子どもたちが生きていく今後の社会の変化の方向性（グローバル化や急速な情報化、技術革新など）について、具体的な内容を以下に参考としてまとめます。

【社会の変化（具体例）】

グローバル化

社会や経済など、さまざまな分野において、国や地域を超えた世界規模でその結びつきを深めていくこと

DX化

デジタル技術を発展させることで、生活やビジネスを良い方向に大きく変えていくこと

ダイバーシティ＆インクルージョン

性別、年齢、障がい、国籍や価値観などそれぞれの個を尊重し、良いところを活かしていくこと

LIFE100 (人生100年時代)

寿命が平均100歳前後まで伸びる時代のこと。更に、その時代の到来にあたって、国・組織・個人の生活内容の見直しが必要とされていること

SDG s

環境問題・差別・貧困・人権問題といった世界共通の課題を世界規模で解決していくために作られた複数の目標のこと

With/Afterコロナ

『Withコロナ』とは、現在のような【新型コロナウイルスと共存する世界】を指し、『Afterコロナ』とは、【新型コロナウイルスが収束した後の世界】を指す

Society 5.0

インターネット空間と現実の空間を融合させたシステム（AIやロボット等）により経済発展と社会的課題の解決を両立できる、豊かな社会のこと

参考：他団体の学校整備事例

吉川市立美南小学校

小学校と学童保育・子育て支援センター・老人福祉施設等との複合化による交流促進

- 地域のニーズに応じて複数の公共施設と一体的に整備
- 地域の利用者が利用する各施設は1階に配置し、普通教室や職員室などの諸室は2階以上に配置



出所：文科省・厚労省「公的不動産の利活用について」

真庭市立北房小学校

地域の豊かな森林資源を活用した地域につながる木の学び舎で資源循環を学ぶ

- 地域の木材（集成材・CLT製材）を活用し、木造の学校を整備
- 地域の製材工場から出る端材を燃料とするバイオマスボイラーを導入しており、資源循環を身近に学ぶことができる



出所：文科省「木の学校づくり 学校施設等のCLT活用事例」